

防災で地域に寄り添う イオンとのまちづくり

イオン株式会社が力を入れている防災の取り組みを取材しました。同社は人を大切に想い、持続可能な成長と地域社会に貢献するグループを志す企業です。地域に寄り添う防災の取り組みについてご紹介します。



質問1. 名古屋市と連携して、どのような事業を行っていますか？

2014年10月に包括連携協定を結び、名古屋市のみなさまによりよい暮らしを送っていただける様々な活動を行っています。例えば、環境保全のための植林やイオン店舗での観光PRなど。なかでも特に重点を置いているのは、「防災」の取り組みです。大きな災害が起きた際に、たくさんの命を守る力になれるよう、非常時の事業継続計画とマニュアルを整備しています。

社



質問2. 防災に特化した、その他の取り組みについて教えてください。

ご当地WAONのひとつとして、「防災・減災都市なごやWAONカード」を発行しています。お支払い金額の一部を「消防・防災事業寄附金」として名古屋市に寄付し、災害に強いまちづくりに役立てられるカードです。さらに、定期的に地域の避難訓練などに参加し、将来の災害に備えて実践的な活動に力を注いでいます。

社



質問3. SDGs実現に貢献するためにどういった活動をしていますか？

1965年から、全国各地でイオンモールができるたびに木を植えてきました。当社の社会貢献の原点ともいえる活動です。近年、SDGsへの注目が高まる中、取り組みを一層向上させるため、イオンモールナゴヤドーム前が、持続可能な地域・社会づくりに取り組む企業・団体・大学を対象とした、「名古屋市SDGs推進プラットフォーム」の会員になりました。例えば、地域のみなさまへ向けた防災講座として「0を1にする防災」をテーマにクイズラリーや工作、防災劇、座談会を開催しています。防災を中心とした環境に配慮した活動を通して、安心して、安全に住み続けられるまちをつくりたいです。



AEON Co., Ltd.



社

イオン株式会社

小売事業を起点とし、ショッピングモールの開発と運営を担うディベロッパー事業、総合金融事業、サービス・専門店事業などを展開。「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。」という基本理念のもと絶えず革新し続け、くらしの共創をリーダー一人ひとりも社会全体もより豊かにするグループを目指す。

取材の感想...

防災への知識の深さや災害が起こった時の対応の速さは、地域や人を大切にするイオンだからこそできる取り組みだと感じました。将来を担う私たちが積極的に防災に取り組む。この行動が自分や大切な人たちの未来を守りたいです。

